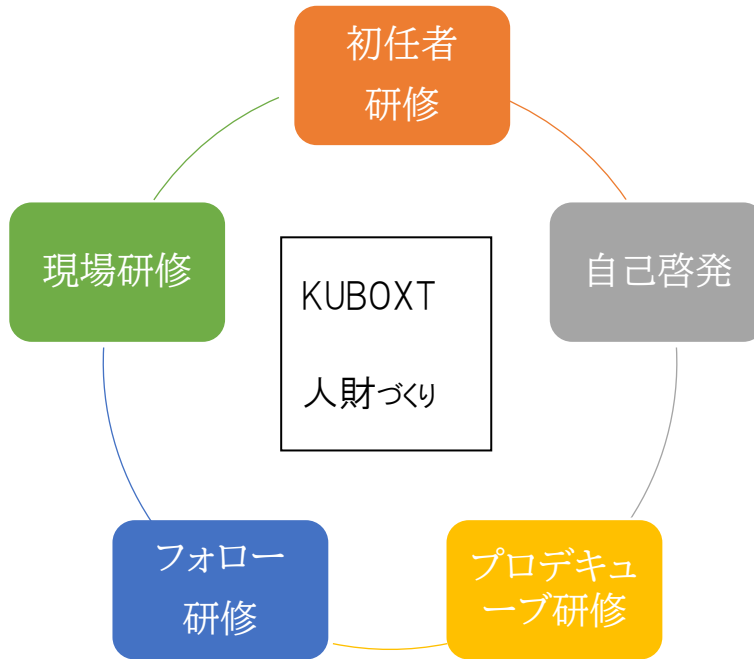


【KUBOXT の教育制度】

KUBOXT の原動力は、「すぐれた人材」。よって、新入社員の指導・訓練は、最重要業務のひとつと位置づけており、できるだけ短時間で即戦力レベルに達するよう、実践的な研修プログラムを実施しています。また、社員が会社の仕事を通じて、自己の成長を実感し、やりがいを感じることの出来る仕組みを確立し、優秀な社員やのちの経営幹部を育成していく取組みをおこなっています。職能評価は独自の「ポイント制」を導入。社員の仕事ぶりを、適切かつ平等に評価し報酬に反映させています。このように入社してから、常に仕事の幅、ひいては人間の幅を広げるチャレンジが可能です。



(参考)新入社員の成長モデル

配属後の新入社員の成長ステージ※ (配属が5月の場合)			
	組織適応期 (5~8月)	ビジネス適応期 (9~12月)	戦力化・充実期 (1~3月)
	組織 (チーム) に 馴染む時期	本格的に業務を担当し、顧客 視点や目的意識を築く時期	業務の質が安定し、 成長実感を持つ時期
新入社員の 心理状況	<ul style="list-style-type: none"> 配属への期待と不安 わからないことばかり 業務や組織が入社前の期待と異なり、ショック 	<ul style="list-style-type: none"> 業務に慣れる 責任感と自信が芽生える 過信して大きなミスをする モチベーションが下がる 	<ul style="list-style-type: none"> チームの主メンバーとして仕事を任せられ、自信を持つ 後輩に教えられるか不安 今後のキャリアに対する不安
業務 イメージ	<ul style="list-style-type: none"> タスク単位で業務手順を覚える 	<ul style="list-style-type: none"> イレギュラー対応 業務難易度が上がる 	<ul style="list-style-type: none"> マルチタスク 新しい仕事
この時期の 成長	<ul style="list-style-type: none"> 自分ができていることと、できていないことを自覚する わからないことはすぐ確認する 	<ul style="list-style-type: none"> 業務の全体感や影響範囲を理解しはじめる 業務の目的を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な判断基準を持つ 1年の成長実感を持ち、仕事のやりがいを実感する
この時期に 伸びる力	<ul style="list-style-type: none"> 精神的成長 自己成長力 	<ul style="list-style-type: none"> 能力的成長 	<ul style="list-style-type: none"> 能力的成長 自己成長力

■新入社員研修

1) 初任者研修で「KUBOXT の考え方」「基本的な働き方」を学ぶ

KUBOXT では職種ごとに育成プロセスを定め、新入社員に対して 1 年間をかけて計画的に育成しています。初任者研修はまず、Ⅰ **導入編**として、仕事を進める上で大切な挨拶や仕事に対する心がけ、物流業の業界事情、弊社が掲げる「そこまでやる～あんぜん・あいさつ・ありがとう～」というモットー、そして顧客第一主義の考え方をしっかり身につけるところから始まります。また、全職種で安全運転に対する意識教育にも力を入れています。Ⅱ **実務編**では、運転上の安全教育や、職種別のルール、例えば旭化成様など住宅物流の一員として働くための安全教育などを実施します。

2) 現場研修で、新入社員から「一人前の社員」へ

初任者研修を終えた後は、職種ごとに配属の部署で**現場研修**が行われます。運転技術はもちろん、固縛方法や商品知識、対応の方法など、実際の業務に必要なスキルを指導社員による OJT で確実に身につけていきます。単独運転ができるようになるまで、指導社員の同乗実習が入念に行われるため、未経験の方でも確実に安全運転の技術習得が可能です。また、住宅の新築工事には、メーカー毎に従来工法(プレカット)・2×4(パネル工法)・鉄骨等の多くの工法があり、その商品ごとにそれぞれ特性があります。その商品の特性ごとの取り扱い方法を先輩社員が丁寧に指導します。

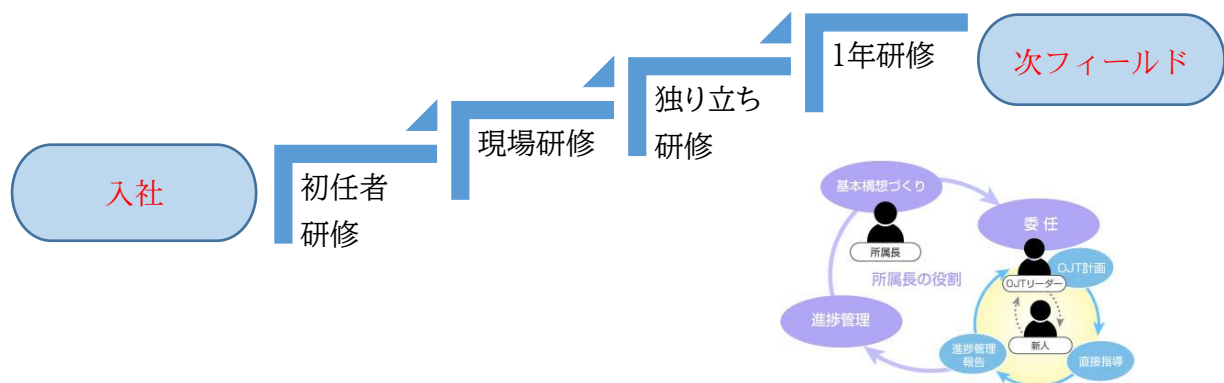
OJT 指導員やグループリーダーにより、「独り立ち」の認定を受けたら、立派に単独での仕事となりますが、その後も 1 年を目処に添乗指導等のフォローアップが行われます。

また、事務職についても、ドライバー職と同様に教育カリキュラムが用意されており、入社 1 年間で一人前の力量を備えることができる育成体制が整備されています。

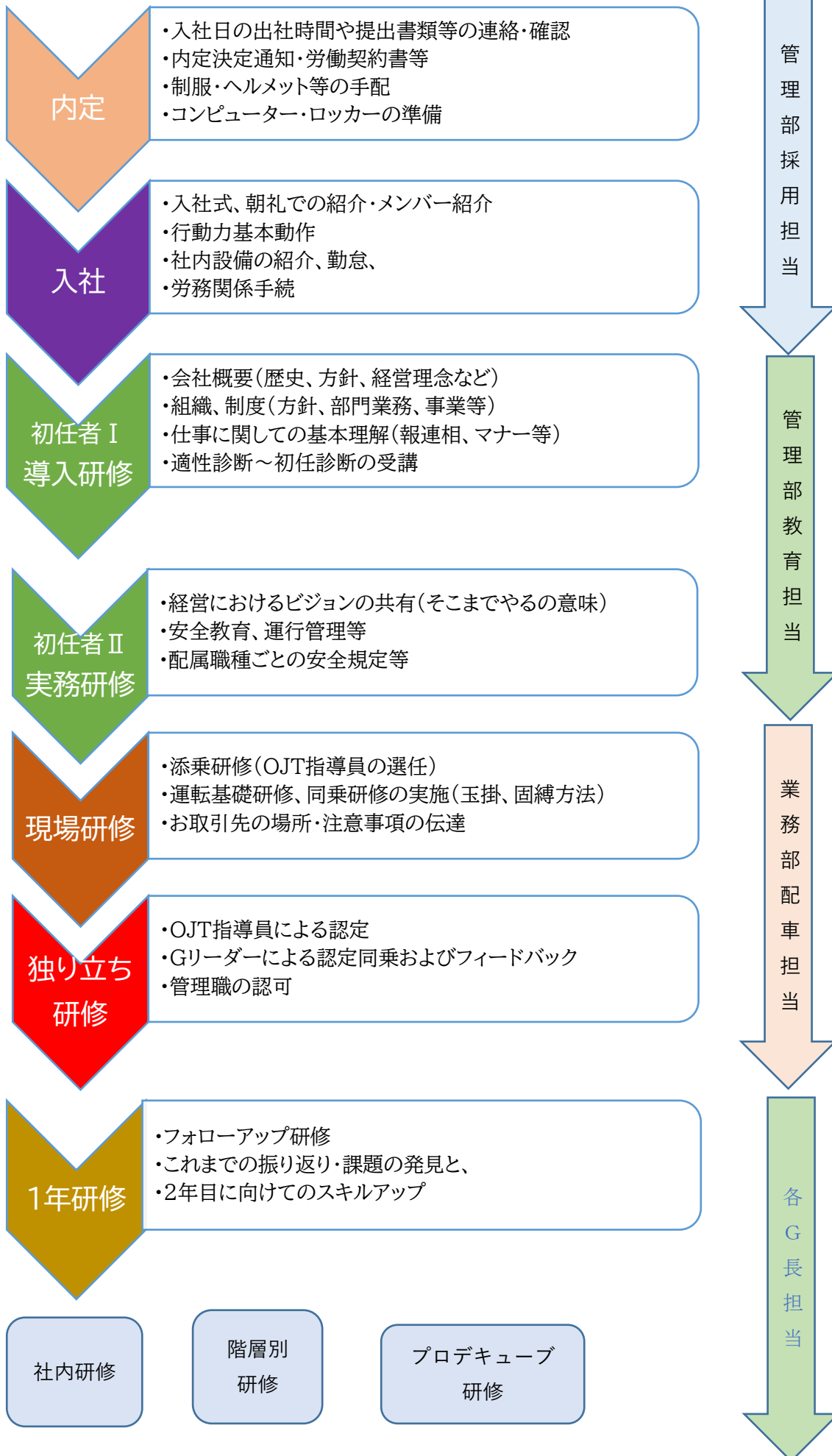
3) 1 年研修で、今後のスキルアップと可能性の広がり

一定期間が経った後、グループリーダーや管理職等によるフォローアップを行います。現場に配属されて、実際に仕事をした上で感じたこと、悩みや課題を組上(そじょう)に上げ、フィードバックやアドバイスを受けたりします。そのうえで、自分の今後の課題や方向性を明確にし、行動プランを作成して職場に戻ります。

フィードバックから得た希望や人柄、やる気を勘案して、管理職は新たな資格や業務に挑戦することを提案。新たなステップや業務にスキルアップし、仕事の幅を増やし自分の可能性を広げていきます。



KUBOXT 新入社員の研修の流れ



■フォローアップ研修

1)有能な人材を育成する外部委託研修「プロデキューブ」

KUBOXT は、物流業に特化した有効なコンサルティングに高い定評のある「プロデキューブ」に安全研修を委託し充実を図っています。KUBOXT の「今」と「未来」に必要なことを、客観的な立場から見だし、指導してもらおうのが狙いです。安全対策はもちろん、顧客満足(CS)研修など、「そこまでやる」の理念を常に意識できる企業風土を作り上げています。プロデキューブの研修カリキュラムは、新人のみならず、全社員にも毎月実施しています。

2)安全教育 DVD の活用

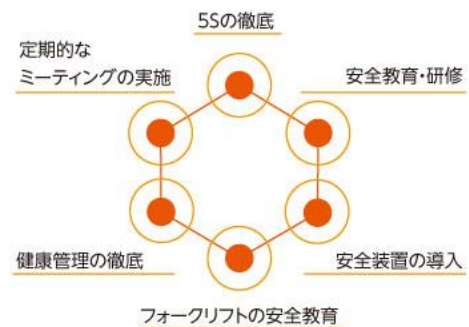
毎月の研修に加え、ドライバーは安全教育 DVD を必ず視聴します。常に安全に対して意識を持てるように、事事故例を基に、何に注意しておかねばならないかを啓発します。

3)定期的なグループ別安全ミーティング

業種別グループごとに、毎月ミーティング時間を持ち、グループごとの安全目標を設定し、全員に徹底します。

4)社内での安全教育

社内に、安全教育やその他研修ができる専門部署を設置し、外部委託だけに頼るのではなく、自前でのタイムリーな研修を行える体制を構築しています。



■自己啓発

資格取得支援制度 ～人のスキルアップは会社のレベルアップ～

KUBOXT は、あなたの個性を活かし、潜在能力を引き出すための努力を惜しみません。会社が「新たなフィールドで力を発揮してほしい」という想いで、**資格取得支援制度**を設け、会社が全面バックアップします。

自分の現状をさらに広げたいという気持ちを大切に、自己啓発をしやすい企業風土を作ることで社員の成長を促進します。

「取得できる資格(取得サポート)」

全額 会社負担	<ul style="list-style-type: none">● 小型移動式クレーン運転技能● 玉掛技能● 車両系建設機械運転技能● 高所作業運転技能● フォークリフト運転技能	<ul style="list-style-type: none">● ガス溶接技能● 運行管理者(貨物)● あと施工アンカー施工士(第1種・第2種)● 建設機械施工技士(第1種・第2種)● 土木施工管理技士(第1種・第2種)
半額 会社負担	<ul style="list-style-type: none">● 中型自動車免許● 大型自動車免許● 技能講習 など	<ul style="list-style-type: none">● 大型特殊免許● クレーン免許

KUBOXTは、社員・スタッフのスキルアップを全力でサポートします。